

第5回処遇困難事例検討会のお知らせ

『回復訴えの強い単身在宅者のケア』

～手術後に重度の神経学的後遺症が残り『元の体に戻して欲しい』と訴え続ける中年独居患者の症例検討～

拝啓 猛暑の候 平素は大変お世話になっております。お知らせが大変遅くなりました事お詫び致します。今回は医師の立場からの事例を発表して頂きます。

『モンスターペイシエント』と受け止めがちな対応困難な状況をどのようにケアを行っていくのか、多職種で意見を交換し、有意義な時間になればと思っています。ご参加をお待ち致しております。

日時：令和元年8月29日（木）19時～21時
場所：医療法人輝栄会福岡輝栄会病院 1階 講堂
受付開始：18時半



プログラム

19:00；開会

19:02～19:05::開会挨拶 福岡東在宅ネットワーク世話人代表 伊藤新一郎先生

19:05～症例提供 医療法人相生会 福岡みらい病院副院長 佐久川明美先生

医療法人あおばクリニック 清水祐紀子先生

関係事業所 5事業所

19:45～グループ内検討

20:20～グループ発表

20:35～専門医・在宅医の立場から 医療法人山水会香椎療養所院長 早瀬雅樹先生

医療法人社団明偶会 たかもとホームクリニック

院長 高本勝博先生

20:40～総評・閉会挨拶 福岡市東区医師会 石橋裕一会長

申込み締め切り：8月25日（日）迄

申込み先：福岡東在宅ネットワーク事務局

FAX:092-692-1024

お問い合わせ先 080-4282-9973

処遇困難事例検討会担当

ケアリング訪問看護 ST 岡部千春

氏名

職種

所属事業所